

## 取材依頼

※本案内状は「川崎市政記者クラブ」のほか、慶應義塾大学から文部科学記者会等に配布しています。



令和 8 年 6 月 1 5 日  
報道発表資料  
川崎市（臨海部国際戦略本部）  
慶應義塾大学

## 慶應義塾大学と川崎市の新たな学術調査

### 川崎みらいアクティブ・プロジェクト（<sup>ケー-マップ</sup>K-MAP）が始まります

～人もまちも元気に。大都市圏における「健康長寿」のロールモデルへ  
キックオフイベントの市民公開講座を開催します～

このたび、慶應義塾大学と川崎市は、75歳から79歳の市民1,000名を対象とした新たな調査研究「川崎みらいアクティブ・プロジェクト（K-MAP）」を開始し、そのキックオフイベントとして、令和8年6月29日（月）13時30分から、川崎市産業振興会館にて市民公開講座を開催いたします。

これまで、両者は、超高齢社会を迎える日本で、「健康長寿」の実現を目指し、「高齢者の暮らし方と健康に関する学術調査」を継続実施してまいりました。これは日本全国の百寿者（100歳以上）研究に加え、「大都市圏に暮らす高齢者」に焦点を当てた全国的にも極めてユニークな健康長寿に関するコホート研究<sup>\*1</sup>です。今回開始する K-MAP は、同調査についてさらなる若年層からのアプローチとして行うプロジェクトです。

当日は、K-MAP の研究責任者である慶應義塾大学大学院の<sup>おくまゆうこ</sup>小熊祐子教授から調査研究の詳細について発表するほか、これまでの学術調査からわかってきた大都市圏における健康長寿の秘訣について紹介いたします。また、講座内では吉本興業の芸人・おばあちゃん&行う健康体操や、個別健康相談・健康測定会も併せて実施いたします。

日本が直面する都市部の高齢化問題に対して、科学的根拠に基づく新たな解決策を提示する極めて社会的意義の高い取り組みです。ぜひ、取材にお越しくください。

### 1 川崎みらいアクティブ・プロジェクト（K-MAP）とは

慶應義塾大学と川崎市では、これまでに100歳を超えて元気に暮らしている方や、85歳から89歳までの高齢者を対象とした研究を実施し、長寿や健康の秘訣を探ってきました。本コホート研究の最大の特徴は、「急速に高齢化が進む大都市圏（川崎市）」に暮らす、健康で自立した高齢者を長期間にわたり大規模に追跡している点にあり、都市型高齢社会の将来像を見通す上で国際的にも貴重な研究として注目されています。

今回、これまでの調査より若い世代が地域の中でどのように「元気」を維持しているのかを明らかにするため、75歳から79歳までの自立または要支援1までの比較的元気に生活している市民1,000人を対象に調査を実施します。これが K-MAP です。慶應義塾大学の健康・医療分野の研究者が、川崎市キングスカイフロントに立地する殿町タウンキャンパスを拠点として、市の協力のもと本調査を継続していきます。

#### （1）本研究の目的

この年代を対象とした、個人及び地域の「元気」を可視化する指標（元気指標）を、WHO の指針である ICOPE<sup>\*2</sup>と関連づける形で開発し、この指標をもとに健康状態の変化を将来に向けて観察していきます。

## (2) 調査・分析内容

従来の食事・運動と健康との関係に加え、日常生活や人とのつながりに関する情報、医療保険・介護保険の情報、血液検査データ等を組み合わせて統合的に分析することで、どのような生活習慣や地域との関わりが健康の維持につながるのかを明らかにしていきます。

## (3) 目指す成果

調査参加者の健康づくりに役立つだけでなく、大都市の特性に応じた川崎発の「元気な高齢者」そして「元気な地域」を育むための科学的根拠を創出することで、川崎市民が 100 年先まで安心して老後を迎えられる地域づくりの土台となることを目指していきます。

## 2 市民公開講座について

### (1) 日時・場所

令和 8 年 6 月 29 日 (月) 13:30~16:00

川崎市産業振興会館 1Fホール (幸区堀川町 66 番地 20)

### (2) プログラム

#### ① 主催者挨拶 (13:30~13:40)

慶應義塾大学大学院 健康マネジメント研究科 委員長 まえだ しょういち 前田 正一

川崎市副市長 しらとり しげゆき 白鳥 滋之

#### ② 公開講座 (13:40~14:50)

ア 講座 1「始まる！K-MAP 研究」

小熊 祐子 (慶應義塾大学大学院 健康マネジメント研究科・スポーツ医学研究センター 教授)

イ 一息休憩「笑いと運動で心もからだもアクティブに！」

おばあちゃん (芸人・吉本興業株式会社)

ウ 講座 2「川崎元気高齢者コホート研究からわかったこと」

あらい やすみち 新井 康通 (慶應義塾大学医学部百寿総合研究センター センター長・看護医療学部教授)

エ 講座 3「いつまでも自分の足で歩くために-転ばぬ先の運動器ケア-」

はらとう けんご 原藤 健吾 (慶應義塾大学スポーツ医学研究センター 准教授)

#### ③ 個別健康相談・健康測定会 (14:50~16:00)

ア 個別健康相談

医師 (内科・運動器系等) による個別相談を行います。

イ 健康長寿に関する展示・健康測定会

川崎フロンターレ「ウェルネスサポートミュージアム」

株式会社第一興商



講座の合間には参加者で健康体操をします！

## 3 取材申込について

市民公開講座の取材を希望される場合は、次のメールアドレス宛てに、件名及び必要事項を記載の上、**令和 8 年 6 月 25 日 (木) まで**にお申し込みください。

■宛先 (川崎市臨海部国際戦略本部成長戦略推進部組織メール: [59seisen@city.kawasaki.jp](mailto:59seisen@city.kawasaki.jp))

### ■件名

メールの件名は、次のとおり記載してください。

【6/29「川崎市 慶應義塾大学 市民公開講座」取材申込】〇〇 (貴社名)

■ 記載事項

1. 貴社名
2. 代表者御氏名
3. 御連絡先（当日連絡が取れる方の氏名、電話番号、メールアドレス）
4. 取材人数（ムービー：○人 スチール：○人）

※ 会場の都合上、1社につき2名まででお願いいたします。

※1 コホートとは、年齢や地域等の共通の属性を有する集団を指します。コホート研究とは、そのような集団を長期間にわたり追跡し、生活習慣等の要因と、その後の健康状態等との関連を調査・分析する研究を指します。

※2 ICOPE (Integrated Care for Older People) とは、世界保健機関 (WHO) が提唱する、高齢者の心身の機能の維持・向上を通じて健康的な生活を支えるための考え方及び支援の指針を指します。

問合せ先

- K-MAP に関すること

慶應義塾大学 K-MAP 研究事務局 根本

電話 044-201-7566

- 市民公開講座に関すること

川崎市臨海部国際戦略本部成長戦略推進部 園田

電話 044-276-9207 (外線のみ)